

『さっきゃま魂』

R3. 6. 3 第5号

発行人：校長 中山 末永

「教育週間」スタート！

6月1日（火）から4日（金）まで、「崎っ子の心を見つめる教育週間」です。教育週間のスタートにあたり、全校朝会で下記のことを子どもたちに話しました。

【みんなが楽しく幸せに過ごすために頑張ってもらいたいこと】

- ・目は、友達のよいところをたくさん見つけるために使いましょう。
- ・耳は、友達の話をしっかり聞くために使いましょう。
- ・口は、友達をほめたり、励ましたりするために使いましょう。
- ・手は、友達を助けるために使いましょう。

7分程度の話をしましたが、子ども達が真剣に聞いていることがよく分かりました。悪いと分かっているのに言動が伴わないこともあると思いますが、今後も、子どもから目を離すことなく、その思いに寄り添いながら、「友愛」の心を育てるために、子ども一人一人に温かく関わっていきます。

2日（水）は、企画委員会による「仲良し集会」を実施しました。集会では、仲良しゲームとして「似顔絵リレー」を行いました。縦割り班に分かれて、班のメンバーで協力しながら1年生の似顔絵を描いていきました。口・目・鼻など、それぞれがばらばらのパーツを担当しましたが、できあがった絵は、どれも本人そっくりでびっくりしました。モデルになった1年生は、照れくさそうにしていたのですが、いい笑顔を見せてくれました。

この縦割り班では、毎週水曜日の清掃活動も行っています。上級生が下級生のお世話をしながら、みんなで協力して「汗の掃除」を頑張っています。他学年との交流の機会がたくさんあるということは、小規模校の大きなメリットだと思います。子ども同士の望ましい関わりができるように、楽しく交流できる機会を意図的に作りながら「笑顔いっぱい学校」を目指していきたいと思います。

明日は、授業参観と学級PTAになっています。授業参観は、全学年で「命」に関する道徳の授業を公開します。4月の授業参観から一回り成長した子どもの姿を是非見ていただきたいと思います。また、学級PTAでも、子ども達の成長や担任・保護者の皆様の思いを共有することで、1学期後半の教育活動の充実に関わり合っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

生まれ変わったプール

6月1日（火）プール清掃を実施しました。昨年度は、コロナ禍で水泳指導が中止になったので、今回は、2年分の汚れをきれいにする作業でした。プールの底や溝にたくさんたまっている落ち葉を取り除いたり、床をデッキブラシで磨いたりするなど、暑い中でのとても大変な作業でしたが、みんなで楽しみながら頑張っていました。子ども達のおかげで、きれいなプールになりました。

21日（月）は、待ちに待った「プール開き」です。昨年度の分も取り戻すぐらいの気持ちで、充実した指導ができるように準備を進めていきます。

